

当院では、少しでも安心して受診いただけるよう、できる限りの新型コロナウイルス感染症対策を行っております。

<待合室>

- ① 多くの方が手にする可能性がある、新聞・雑誌、キッズルームのぬいぐるみ・おもちゃ・絵本を、撤去しました。
- ② 感染拡大の対策のため、受付カウンターにビニールシートを設置しました。



←受付シールド

- ③ 診療所の入口に、アルコールスプレーを用意しております。
- ④ 30分～1時間毎に10分程度、ドアを開け換気をしております。
- ⑤ 手すり、椅子など体が触れる場所を、頻回にアルコールあるいは微酸性次亜塩素酸水による消毒をしております。また、空間には、微酸性次亜塩素酸水の噴霧も行っております。



←微酸性次亜塩素酸水生成装置

<診察室>

- ① 診察用器具（耳鏡・鼻鏡・舌圧子・吸引管・通気管）を数個ずつ滅菌パックに入れて滅菌しています。使用する度に開封し、器具を介しての感染を予防しています。また、診察ユニットの上に蓋を設置し、咳・くしゃみが器具に

かからないようにしております。

①



②



- ② 診察ユニットからの排気口にフィルターを装着し、診察室内でのエアロゾル感染の対策をしております。

<診療>

- ① アレルギー性鼻炎の患者さんには、極力鼻内スプレー・吸引は行わないようにしています。咽頭喉頭炎の患者さんには、ルゴール塗布を行っております。出来るだけ、咳やくしゃみを誘発しないように注意しております。
- ② ネブライザー（吸入）治療も行っておりません。
- ③ 鼻咽頭拭いによる検査（インフルエンザ、溶連菌、アデノウイルス）も行っておりません。
- ④ 院長・スタッフは、標準予防策（サージカルマスクの着用・手洗い、手指アルコール消毒）を徹底しております。手洗いには、微酸性次亜塩素酸水を使用しております。
- ⑤ 院長・スタッフは、保護メガネ、手袋、ディスポーザブルエプロンを装着して診療いたします。状況によってはフェイスシールドあるいはゴーグル、防護服をつけさせていただきます。